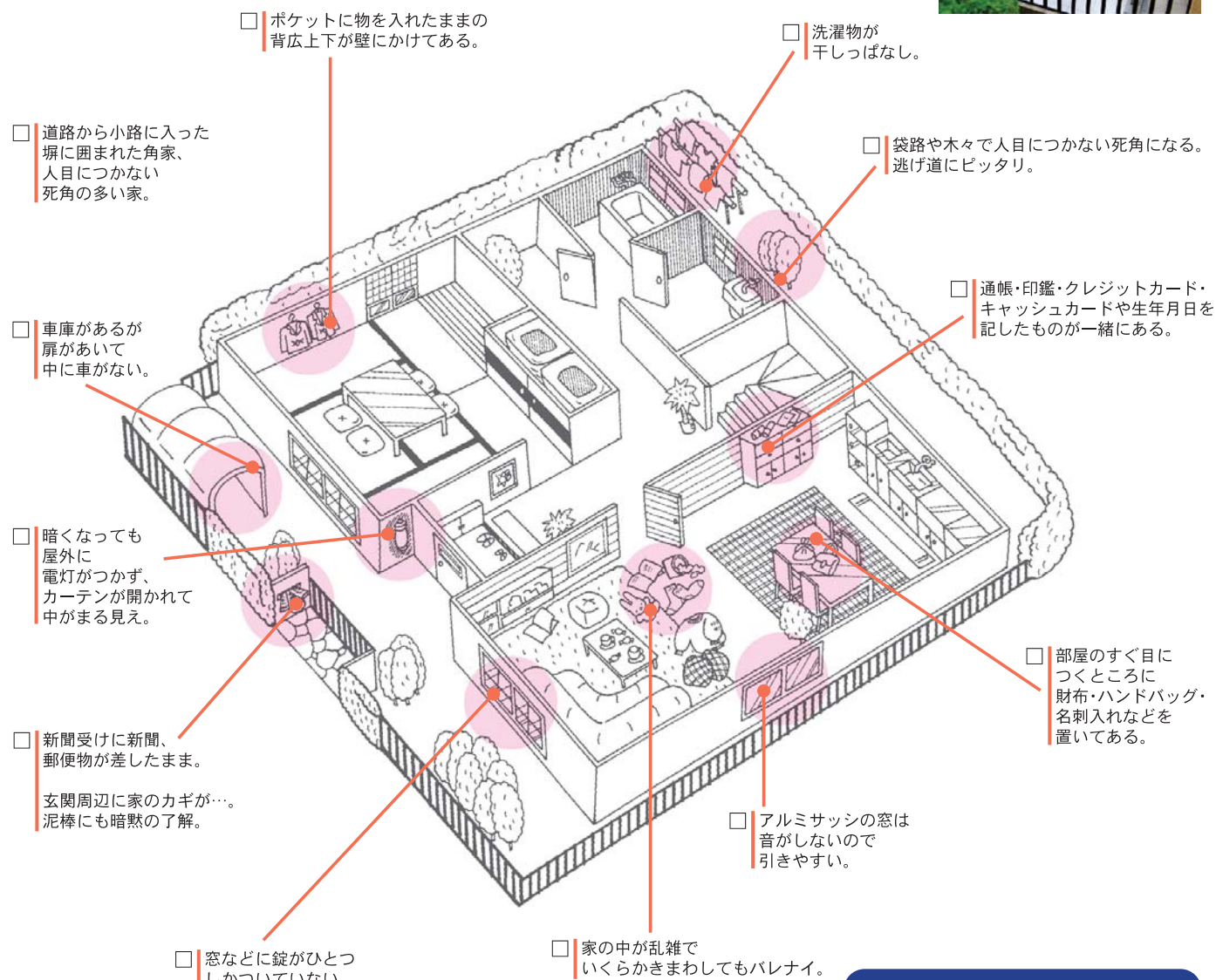


泥棒はどんなことを考えているのでしょうか。
防犯に役立てましょう。



こんな住まいが、泥棒の好きな家です



大丈夫だと過信しがちなポイント

- 外付けの面格子
- 網入りガラス
- 耐火金庫

狙われやすい家とは

- 塀や植木などで隠れる場所があり、表からの見通しが悪い
- 2階のバルコニーや窓へあがる足場がある(雨どい、カーポート、塀)
- 見通しの悪い位置に勝手口がある
- 夜間、家のまわりに暗がりができる。外灯が少ない
- ピッキングしやすい鍵が玄関に付いている
- 面格子のない小窓がある
- 窓にクレセント錠だけで鍵が付いておらず、窓破りが容易そう



泥棒が目をつけるポイント

警視庁が行った「空き巣狙い」被疑者への調査によると、犯罪者の心理は次の通り

- 留守かどうか
- 入りやすく逃げやすいか
- 隣近所からの見通しはどうか(人目につかないか)



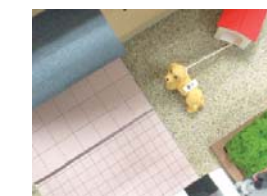
空き巣狙いへの調査結果から

- 事前に綿密に下見をしている
- 人目に付かない窓を探す
- 掃き出し窓を狙う
- 留守の確認はインターホンで行う
- ドライバーやバールを携帯する

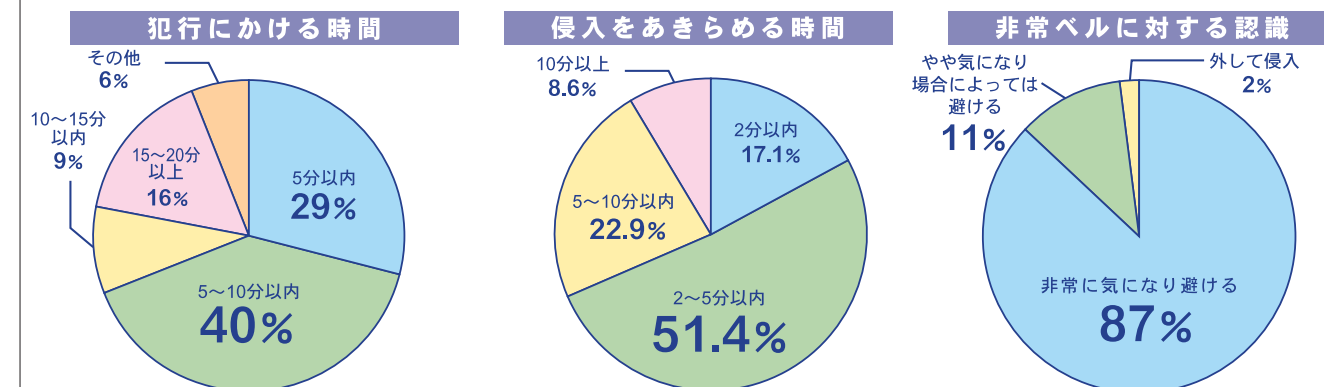


泥棒があきらめるとき

- 侵入に5分以上で約7割が、10分以上かかると約9割があきらめる
- 近所の人に声をかけられたり、ジロジロ見られた
- 補助錠がついていた
- 犬を飼っていた
- 防犯センサーに気がついた
- 指定日以外にゴミを出していない(指定日以外にゴミ出しを許さない地域は住民の連帯意識が高いため避ける)
- 庭に砂利が敷いてある(音がするから避ける)
- 庭が土である(足跡が残るから避ける)



逮捕者への調査結果



出典:警視庁生活安全部資料/都市防犯研究センター資料